



2025年7月3日
京都鉄道博物館

8月開催のイベントのお知らせ

夏休みの自由研究に♪

夏の自由研究ワークショップ「まきじゃくと歩く鉄道の博物館」

車両の座席や窓、ドアなどの大きさを測り、特急列車と新幹線の違いなどを見つけよう！

- 【開催日】 8月5日(火)・6日(水)・7日(木)
- 【開催時刻】 ①11:00 ②14:00 ③15:30 ※各回所要時間は約45分
- 【開催場所】 本館1F 3車両後方
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【参加方法】 各回、開催時刻の30分前より開催場所で整理券を配布
※定員に達し次第、受付を終了します。
- 【対象年齢】 中学生以下
- 【定員】 各回10組



▲イメージ

資料で季節を感じよう♪

収蔵資料展「鉄道と夏のたび、芸術の秋」

普段は展示していない当館の資料をお楽しみいただく収蔵資料展。今回は展示期間にあわせ、夏には「夏のたび」、秋には「芸術の秋」をキーワードに資料をご紹介します。

- 【開催期間】 夏のたび：8月2日(土)～9月30日(火)
芸術の秋：10月4日(土)～11月30日(日)
- 【開催場所】 本館2F 企画展示室横展示ブース
- 【展示予定】 夏のたび：ポスター「海への割引」 ほか
芸術の秋：絵画「風景」(機関士画家太田忠画) ほか

※10月2日(木)・3日(金)は展示替えのため、ご覧いただけません。



▲ポスター「海への割引」

世界から日本にやってきた！

収蔵写真展「世界から日本へ！輸入された鉄道たち」

明治時代を中心に、機関車や橋梁の部材など、様々な鉄道資材が日本に輸入されました。特に蒸気機関車は輸入元の国により、特徴の違いが見られます。今回は、主に明治時代に輸入された鉄道車両や施設をご紹介します。

- 【開催期間】 8月9日(土)～12月7日(日)
- 【開催場所】 本館3F ギャラリー
- 【展示予定】 2120形蒸気機関車(イギリス製) 含む22点



▲2120形蒸気機関車(イギリス製)



普段は見学出来ない車両を公開！

特別な車両公開「500系新幹線電車 521形1号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。

8月は「500系新幹線電車 521形1号車」です。JR西日本が開発した車両で、1997年に山陽新幹線でデビューし、当時世界最速の時速300kmでの営業運転を実現しました。車両全長27mのうち15mにも及ぶ先頭形状が特徴で、車内は東海道・山陽新幹線で標準の海側3席、山側2席の座席配置となっていますが、天井高の関係で先頭車両は最前部2列のみ海側・山側とも2席ずつの座席配置となっているのが特徴です。

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

【開催時間】 10:00～16:30 (12:00～13:30は休止)

【開催場所】 本館1F 500系新幹線電車 521形1号車



▲500系新幹線電車 521形1号車

7月に開催！

JTB時刻表100周年記念展示関連♪

特別ワークショップ「時刻表編集の舞台裏」

開催中の「JTB時刻表100周年記念展示」にあわせ、「JTB時刻表」第19代編集長 梶原美礼氏を講師に招き、緻密な編集作業のこだわりや改正号ならではの苦労など、その知られざる舞台裏についてお話しいたします。また、実際に編集作業の一部を体験していただきます。

【開催日】 7月26日(土)

【開催時刻】 14:00 (所要時間60分)

※開催時刻の15分前より開催場所を開場します。

【開催場所】 本館3F ホール

【テーマ】 「時刻表編集の舞台裏」

【参加料】 無料 ※要入館料

【対象年齢】 中学生以上

【定員】 約50名 ※先着順

【講師】 梶原 美礼(かじわら みれい)氏 (「JTB時刻表」第19代編集長)



▲梶原 美礼氏

お子様に大人気！

夏休み期間中の体験展示のおしらせ

軌道自転車体験

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

※7月22日(火)～8月29日(金)は毎日開催

【受付時間】 10:00～16:30 (12:00～13:00は休止)

鉄道ジオラマ

【開催時刻】 日程により異なります。

詳しくは当館公式Webサイトをご確認ください。

※所要時間約10分～15分

【ポイント】 ・8月9日(土)～17日(日)は開催回数が増！
上記期間中のプログラムは「にぎやか鉄道回」を多く開催します。

「にぎやか鉄道回」とは・・・

- ・場内が明るいままで開放感あり！
- ・声出し観覧OK！
- ・お子様はガラス前での立ち見OK！



▲軌道自転車



▲鉄道ジオラマ